

ともしび通信

発行：NPO法人没イ手の会・京都



みんなで歌おう!

寒い青空の下、梅の花が

咲き始めます!



小田原にて パート2

洋子は背丈が153センチ、体重は確か45キログラムのぼちゃぼちゃとした、可愛い子でした。

料理も上手で、何より字が小さい時から習字を習っていたと言うだけありとても上手で(二段)、年賀状などはいつも洋子に書いてもらっていました。

そんな洋子でしたが結婚して2年近く経っても子供が出来ず、悩んでいたが、小田原で環境が変わったのが良かったのか、妊娠しました。私はとても喜んで、初めての自分の子供が持てると、貧乏などすっかり忘れて皆に披露しまくっていました。ヤクザの幹部や若い衆も「おめでとう!」と言ってくれました。お店のママからは赤ちゃんの肌着一式をプレゼント

ントされました。

小田原の個人の産婦人科に通い、そこで10ヶ月後に出産しました。女の子で私は「裕子」と名付けました。1800グラムの未

熟児でしたがとても可愛くて、洋子に似ているなあとは嬉しくて、これから父親としてしっかりしくてはと自分に誓っていました。今の収入だけで子供を育てていけるのか? そんな事を漠然と考えてもう少し頑張らないといけないなあ。

そんな娘になるのか。お父さんと呼ばせるか? パパがいいかなあ?色々嬉しい悩みを山崎くんにも話していました。私も一人前の父親になったのだと不思議な感覚を味わっていました。

ら至急来てほしいと連絡があり、退院の事かと病院に行くと、病室のベッドに洋子一人が座ってしくしく泣いていました。「どうした裕子は?」と問いかけても泣くだけで何も言いません。私は急いで診察室に行きました。

そこには、年を取った院長と、通いの若い医者と看護婦がヒソヒソ話していました。「裕子はどこですか?」と私が問いかけると若い医者が「残念です、亡くなりました」「え!なん

のこ。亡くなったって、裕子が「はい、昨夜熱が出て、熱が下がらないので今朝院長が注射をしたところ暫くして息を引き取りました、残念です」「え! あんな赤ん坊に注射をした?それで死んだ?」私は頭がかあーとなり「なんてことをするんだあー」と怒

鳴り、気がつくところにある構わずそれを振り回して

「裕子を返せ、裕子を元通りにしろ!」と叫んで、診察室の薬瓶やビーカーなど無茶苦茶に叩き壊していました。その時は私もやぐざになつていたのですね。あまりの悲しさに前後のお構いなく暴れまわってしまいました。医者たちはただ呆然と眺めているだけでした。

若い医者がやっと「申し訳ありません」と一言つぶやいていましたが、院長は黙って私のすることを眺めているだけでした。一暴

れして私は「裕子はどこだ」「隣の部屋に安置しております」と看護婦が「案内しろ」「わかりましたこちらにどうぞ」看護婦に案内され、私は裕子の遺体と面会しました。まだ温かい裕子を見て、また私は泣け

人生の5苦のうちこのこれが「愛別離」の苦しみかと、なぜ私なのだ、裕子の遺体を見ながら悲しみました。ふと我に返り、洋子はおもつと悲しいのだと考え、洋子の病室に取って返し、まだ泣いている洋子に「仕方ない、どう仕様もない、悲しいけど裕子はもう戻って来ない」。洋子は「.....」泣いていました。

私は男だ、一家の主だ。私がしっかりしなくてはと自分に言い聞かせて、

「裕子の遺体を引き取り、7日の短い人生だったけど私達に喜びを与えてくれた。裕子のお葬式を二人でしっかり行おう」「はいそうします」やとと洋子が返事をしてくれました。騒ぎを聞いたのか、若い衆が3人程駆けつけてくれ、医者と話をしていくうでした。どんな話し合いになったのかは定かではありません。後々までわか

りませんでした。その病院からその後一切の請求がありませんでしたので、それでわかります。

私達は裕子の遺体を茶毘に付して骨を籠谷家の墓に後ほど収めました。愛別離の苦しみを味わった私はお店をやめて水商売から足を洗い、昼間の仕事につくことになるわけですが、そこからまたまた苦しい道を選んで行く私でした。それは次回で・・・

籠谷 弘



歌声喫茶に参加して！

最近の歌声喫茶の会で、私の46年間の盟友阿部さんと無理矢理2部合唱を聞かせておりません。新曲も聞かせますから、どうぞ見捨てないで下さいね。みなさん宜しくお願いします。

西村明



お詫び

歌声喫茶ともしびの開催を急遽中止せざるを得なくなり、開催を楽しみにされておられた方々には、誠に申し訳ございません。緊急事態宣言が出される状況にあり、万一のことを考えました。ご理解頂きますようお願い申し上げます。



歌声喫茶 3月の予定

「西院」(第2、4木曜日)

3月11日、25日

「洛西」(第1、3木曜日)

3月4日、18日

楽々亭 第8回2月の予定

2月17日(水)

西京区役所洛西支所会議室

午前10時～12時

歌声喫茶 1月、2月の予定

緊急事態宣言の発出を受け、歌声喫茶ともしび 1月、2月の開催を中止いたします。

「西院」 1月28日、2月11日、25日に開催を予定していた歌声喫茶ともしびを中止いたします。

「洛西」 1月21日、2月4日、18日に開催を予定していた歌声喫茶ともしびを中止いたします。

ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町一丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい思いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。